

ゲスト

柳家 喬太郎

立川 生志

立川生志 JR博多シティ 特選落語

ガチンコ落語会

2024 **7/6** **土** 14:00開演 (13:15開場)

JR九州ホール (JR博多シティ9F)
前売 / 5,000円 (当日5,500円) | 全席指定

※未就学児の入場はできません。※このチケットはJR博多シティ提携駐車場割引対象外です。



会場へのアクセスは
こちらをご覧ください。

主催: JR博多シティ / 後援: 福岡市
協力: シアターネットプロジェクト
お問い合わせ /
JR博多シティにぎわい創造事業部 092-409-6506
(受付時間10:00~18:00)

※このお電話でのチケット予約、購入はできません。
※電話番号はおかけ間違いのないようご注意ください。
※公演内容に変更等が生じた場合は、
JR博多シティのホームページで
お知らせいたします。

JR博多シティ

各プレイガイドにて
3/25(月)10:00から一般発売スタート

●チケットぴあ **Pコード** 524-533
[インターネット予約] <https://pia.jp/t>
[店頭販売] セブン-イレブン各店

●ローソンチケット **Lコード** 82361
[インターネット予約] <https://l-tike.com/>
[店頭販売] ローソン各店/ミニストップ各店

●劇ナビFUKUOKA
<https://gekinavi.jp>

立川生志 ガチンコ落語会

出演者プロフィール



柳家 喬太郎 やなぎや きょうたろう

1963年11月30日 東京都世田谷区出身

平成元年、柳家さん喬に入門。以来、一貫して自作の超爆笑新作、そして対極とも言える三遊亭円朝作品等の古典落語を演じ続け、それぞれに確固たる地位を築いている。過去数々の賞に輝き、平成18年には芸術選奨新人賞を受賞。

- [経 歴]
- 平成元年 柳家さん喬に入門 前座名「さん坊」
 - 平成5年 ニツ目昇進 「喬太郎」と改名
 - 平成7年 第1回 高田文夫杯お笑いゴールデンラッシュII優勝
 - 平成10年 NHK新人演芸大賞落語部門大賞受賞
 - 平成12年 真打昇進
 - 平成13年 彩の国落語大賞受賞
 - 平成17年 国立演芸場花形演芸会大賞
 - 平成18年 国立演芸場花形演芸会大賞
 - 平成18年 芸術選奨文部科学大臣新人賞(大衆芸能部門)
 - 平成19年 国立演芸場花形演芸会大賞
 - 平成26年 落語協会理事に就任
 - 令和2年 落語協会常任理事に就任

- [C D]
- 「東京ホテル音頭」(ヴィヴィッドサウンド)
 - 「日本全国ドットコム音頭」(クラウン)
 - 「喬太郎落語秘宝館シリーズ」(ワザオギ)
 - 「柳家喬太郎 アナザーサイドシリーズ」(コロムビア)
 - 「柳家喬太郎 名演集」(ポニーキャニオン)
 - 「の・ようなうた」(ゴーラック)



立川 生志 たてかわ しょうし

1963年12月16日 福岡県出身

福岡大学卒業後、大手企業に入社し一旦は営業マンとなるが、子供の頃からの夢を叶えるため2年で退社。

1988年立川談志に入門、立川笑志となる。

談志も認める陽気な高座は前座時代から「賞ハンター」の異名を持ち、若手落語家の登竜門と言われる「NHK 新人演芸大賞」「にっかん飛切落語会」の各賞を何度も受賞。1997年ニツ目昇進。

2008年4月、入門20年目にして落語立川流真打に昇進。立川生志と名を改めた。

真打昇進後に始めた独演会「ひとりブタ」(東京、横浜、名古屋、大阪、広島、北九州、福岡)は各地で好評を博している。

2008年「彩の国落語大賞」、2009年「横浜文化賞 文化・芸術奨励賞」、2017年「福岡市文化賞」を受賞。2010年に博多座では初となる落語公演を師匠談志との「親子会」で実現させ、2012年からは兄弟子志の輔との「兄弟会」を毎年開催。筑紫野市ふるさと親善大使。

- [C D]
- 「朝日名人会」ライヴシリーズ 立川生志1~4(ソニー・ミュージックダイレクト)
 - 毎日新聞落語会 立川生志(ソニー・ミュージックダイレクト)

- [書 籍]
- ひとりブタ 談志と生きた二十五年(河出書房新社)
 - 十八番の囃 落語家が愛でる囃の話(フィルムアート社)
 - 立川生志のニュース落語(梓書院)

- [テレビ・ラジオ]
- RKB ラジオ「立川生志 金サイト」(金曜日 6:30-10:00)
 - FBS 福岡放送「めんたいワイド」(水曜日 15:48-19:00)